



ヤフー株式会社

# 株主通信

'10 4/1~9/30

VOL.23



# 株主の皆様へ

---

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2010年度第2四半期(2010年4月から2010年9月)の株主通信をお届けいたします。株主の皆様の当社に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。



## 第2四半期の業績について 広告売上が伸び、増収増益

景気回復にはまだ足踏みの続く状況ではありますが、当社においてはリスティング広告やディスプレイ広告の売上が増加したほか、「Yahoo!ショッピング」の売上や「Yahoo!不動産」、「Yahoo!リクナビ」などの情報掲載サービスの売上も伸び、前年同期比で引き続き増収増益を達成することができました。

代表取締役社長 **井上 雅博**

---

検索連動型広告などのリスティング広告では、行楽シーズンに合わせて旅行やレジャーなどの企業からの出稿が増加したほか、化粧品や生活用品などの企業からの出稿も伸びました。中小企業を中心としたオンライン経由での広告出稿も引き続き増加し、広告売上全体を牽引しました。

ディスプレイ広告においても、Yahoo! JAPANトップページに掲載されるブランディング効果の高い「ブランドパネル」の売上が前年同期と比較して大きく増加したほか、利用者の属性や居住地域、Web上の行動履歴を基に効果的な広告配信を行うターゲティング広告の売上も増加しました。

## Eコマースや新しい取り組みの状況

「Yahoo!ショッピング」では、テレビCMを活用するなど利用の拡大に努め、取扱高が大きく増加し売上も伸びました。今後もインターネットで買い物をする人はどんどん増えると思います。まだまだ伸びしろのある領域ですのでさらに注力していきます。

昨年9月に開始した「GyaO!」は3四半期連続で黒字を達成しており順調です。ただ、今の規模で黒字を維持することが目的ではありませんので、コストをコントロールしつつ、必要な投資をしていきたいと思っています。

IDCフロンティアが提供するクラウドコンピューティングサービスも、今年度から販売を本格化し、売上が伸びています。

DeNAと提携した「Yahoo!モバゲー」は、まだス

スタートしたばかりですが、ソーシャルゲームの分野はパソコン上でのサービス展開が世界の潮流となっていますので、日本でも拡大させていきます。

## グーグルの検索エンジンの採用

今までは米国ヤフーインクの検索エンジンを利用し、Yahoo! JAPANの検索サービスを提供していましたが、今後はグーグルの検索エンジンを採用することにしました。検索エンジンはヤフーインクのものからグーグルのものに変わりますが、これまでと同様に、そこに独自の技術やコンテンツを加えてYahoo! JAPANの検索サービスを提供します。検索サービスに関するグーグルとのライバル関係も変わりません。今後も引き続き、Yahoo! JAPANの検索サービスをより一層使いやすく便利なものにして、それによって検索サービスを活用したYahoo! JAPAN上の他のサービスの価値も高め、No.1インターネット総合サービスカンパニーとしての地位を確固たるものにしていきます。

## これからの成長戦略

スマートフォンと呼ばれるモバイル端末向けサービスを最重点に取り組んでいきます。スマートフォンは、従来の携帯電話と比べてインターネットの利用率の高さはもちろん、その本質はパソコンのようにオープンなインターネットにつながるところです。一方で従来の携帯電話で利用できるのは携帯電話向けの限られたインターネットであることがほとんどですから、

いずれオープンなインターネットに凌駕されると思います。スマートフォン向け広告商品は販売を開始したばかりですが、今後ますます端末が普及し、技術が進歩していくに従い売上も拡大していくはずですし、広告だけではなく、さまざまな観点から収益を上げる仕組みを作っていきたいと思います。

インターネットは15年程度のまだ若い産業であり、多くの人を使うようになってからだとさらに短い時間しか経っていません。もっと便利で楽しくて、使いやすくするために、新しい道具としてのスマートフォンを含めていろいろな可能性を試していきたいと考えています。昨年はコスト削減などの「守り」を重視してきましたが、今年は「攻め」です。守備ばかりをやっていては野球もビジネスも面白くありませんので、攻撃の優先順位を考えて攻めていきます。

株主の皆様には今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## PROFILE

### 井上 雅博（いのうえ・まさひろ）

1957年 2月12日生まれ

1979年 4月 (株)ソード電算機システム入社

1987年 11月 (株)ソフトバンク総合研究所入社

1992年 6月 ソフトバンク(株)入社

1994年 1月 同社社長室・秘書室長

1996年 1月 ヤフー(株)設立、取締役就任

1996年 7月 ヤフー(株)代表取締役社長就任

## 2010年度 第2四半期(4月～9月)

# 連結決算について

売上高 1,416億円 (前年同期比 4.4%増)

営業利益 760億円 (前年同期比10.7%増)

経常利益 761億円 (前年同期比11.5%増)

四半期純利益 430億円 (前年同期比 9.6%増)

### 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

項 目	2009年4月1日～ 2009年9月30日	2010年4月1日～ 2010年9月30日	増減率
売上高	135,678	141,610	4.4%
売上原価 ※1	16,243	14,972	▲ 7.8%
売上総利益	119,435	126,638	6.0%
販売費及び一般管理費	50,757	50,581	▲ 0.3%
営業利益	68,678	76,056	10.7%
営業外損益 ※2	▲ 427	74	—
経常利益	68,250	76,131	11.5%
特別損益 ※3	▲ 1,325	▲ 2,684	—
法人税等	27,620	30,350	9.9%
四半期純利益	39,304	43,096	9.6%

#### ※1 売上原価

売上原価が前年同期と比べて減少したのは、主に連結子会社ヴィープス(株)(旧ヤフーパリュウインサイト(株))のリサーチ事業を(株)マクロミルに承継したことによるものです。

#### ※2 営業外損益

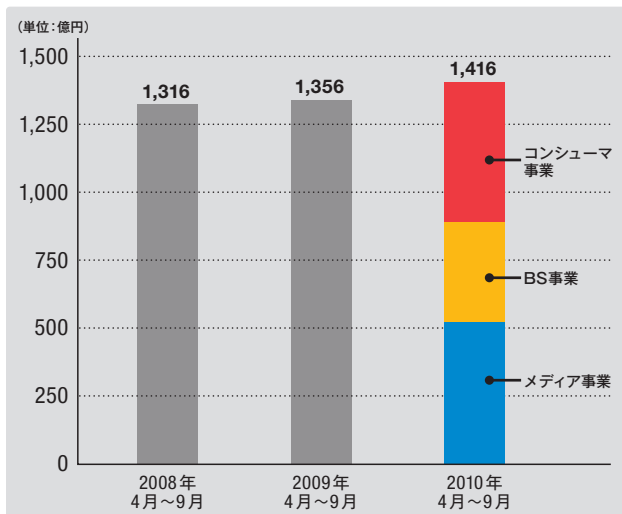
営業外収益の主なものは、為替差益および受取利息です。また、営業外費用の主なものは、固定資産除却損および消費税等調整額です。

#### ※3 特別損益

特別利益の主なものは、持分変動利益です。また、特別損失の主なものは、契約変更に伴う清算金です。

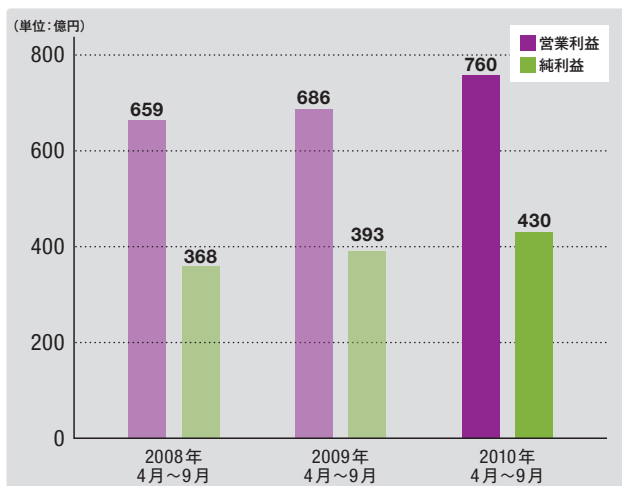
なお、販売費及び一般管理費につきましては、10ページに概要を記載しております。

## 売上高の推移



(注) 2010年度よりセグメントを変更しております。

## 利益の推移



売上高営業利益率  
(2010年4月～2010年9月)

53.7%

売上高経常利益率  
(2010年4月～2010年9月)

53.8%

# セグメント別の概況

(注) 2010年度よりセグメントを変更しております。

## メディア事業

### [主な事業の内容]

- ・ディスプレイ広告
- ・リスティング広告(広告会社経由)

### [事業の概況(4月～9月)]

メディア事業は、リスティング広告(広告会社経由)、ディスプレイ広告とも、前年同期比で売上が増加しました。

「2010 FIFA ワールドカップ 南アフリカ大会」の特集サイトを公開し、2006年の大会と比較してページビュー数が約2.5倍となるなど注目を集めました。また、「GyaO!」のサービス開始1周年を記念し、洋楽・邦楽の厳選ライブ映像を無料配信する「GyaO!×MTV SUPER LIVE」などを開始したほか、「Yahoo!みんなの政治」において、「個人政治献金」サービスをモバイルやiPhoneでも利用可能とするなど、サービスの拡充に努めました。



(単位: 億円)

メディア事業	2009年 4月～9月	2010年 4月～9月	前年同期比
売上高	481	520	8.1%増
営業利益	224	270	20.7%増



## BS事業

### [主な事業の内容]

- ・リスティング広告(オンライン経由)
- ・「Yahoo!不動産」、「Yahoo!リクナビ」等の情報掲載料
- ・データセンター関連売上

### [事業の概況(4月～9月)]

BS事業は、リスティング広告(オンライン経由)の売上が引き続き拡大したほか、情報掲載サービスの売上も前年同期比で増加しました。

中小企業向けにリスティング広告に関する説明会を開催したほか、オンライン経由の広告出稿をサポートするオンライン代理店の拡充を図りました。データセンター関連では、(株)IDCフロンティアの提供するクラウドコンピューティングサービス「NOAHプラットフォームサービス」の販売に注力したほか、「Yahoo!モバゲー」専用の開発プラットフォームの提供を開始、ゲームの開発・提供を支援するプランの販売も開始しました。



(単位: 億円)

BS事業	2009年 4月～9月	2010年 4月～9月	前年同期比
売上高	350	375	7.2%増
営業利益	151	183	21.2%増

## コンシューマ事業

### [主な事業の内容]

- ・「Yahoo!オークション」のテナント料・手数料およびシステム利用料
- ・「Yahoo!ショッピング」のテナント料・手数料
- ・「Yahoo!プレミアム」の売上

### [事業の概況(4月～9月)]

コンシューマ事業は、「Yahoo!ショッピング」の取扱高の拡大や、Yahoo!プレミアム会員ID数が増加したものの、「Yahoo!オークション」の取扱高が伸び悩み、前年同期と比べて売上が僅かに減少しました。

「Yahoo!ショッピング」において「11周年大感謝祭」や「スタークラブ」などを活用したキャンペーンを展開し、前年同四半期と比べて取扱高が増加、特に、モバイル経由の取扱高が大幅に拡大しました。また、(株)ディー・エヌ・エーとの提携による「Yahoo!モバゲー」の提供に向けた取り組みを行うなど、個人向けサービスの拡充に努めました。



(単位：億円)

コンシューマ事業	2009年 4月～9月	2010年 4月～9月	前年同期比
売上高	521	516	0.8%減
営業利益	352	344	2.3%減

# 販売費及び一般管理費の概要

(単位：百万円)

項 目	2009年4月1日～ 2009年9月30日	2010年4月1日～ 2010年9月30日	増減率
人件費 ※1	14,736	15,995	8.5%
業務委託費	6,382	6,512	2.0%
通信費 ※2	4,787	4,396	▲ 8.2%
ロイヤルティ	3,906	4,093	4.8%
減価償却費 ※3	4,374	4,032	▲ 7.8%
情報提供料	3,544	3,301	▲ 6.8%
賃借料・水道光熱費	3,133	3,125	▲ 0.3%
販売促進費	3,071	3,053	▲ 0.6%
販売手数料	1,886	2,162	14.6%
維持管理費	1,172	1,033	▲ 11.9%
租税公課	801	665	▲ 17.0%
広告宣伝費 ※4	440	657	49.2%
のれん償却額	501	420	▲ 16.2%
貸倒引当金繰入額	321	314	▲ 2.2%
支払報酬	140	228	62.9%
その他 ※5	1,556	587	▲ 62.2%
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>50,757</b>	<b>50,581</b>	<b>▲ 0.3%</b>

※1 人件費が前年同期と比べて増加したのは、主に賞与が増加したことによるものです。また、当グループの従業員数は、4,763名と前年同期末と比べて177名減少(3.6%減)しました。これは、主として連結子会社ヴィーブス(株)のリサーチ事業を(株)マクロミルに承継したことなどに伴い326名減少したことによるものです。

※2 通信費は、コスト削減により前年同期と比べて3億円減少しました。

※3 減価償却費は、設備投資の効率化により前年同期と比べて3億円減少しました。

※4 広告宣伝費が前年同期と比べて増加したのは、主にテレビCMを実施したことによるものです。

※5 その他の主なものは、旅費交通費、什器備品費、荷造運賃です。

# 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

項 目	2009年 9月30日現在	2010年 9月30日現在	増減率
流動資産 ※1	143,931	195,121	35.6%
固定資産 ※2	215,575	218,427	1.3%
流動負債 ※3	89,773	75,891	▲ 15.5%
固定負債 ※4	320	2,404	651.2%
純資産	269,413	335,252	24.4%
総資産	359,507	413,548	15.0%

※1 流動資産は、主に現金及び預金が増加したことなどにより、前年同期末と比べ511億円増加しました。

※2 固定資産は、ソフトウェアが主に減価償却により減少したものの、投資有価証券が増加したことなどにより、前年同期末と比べ28億円増加しました。

※3 流動負債は、未払金および流動負債のその他が増加したものの、短期借入金の返済により、前年同期末と比べ138億円減少しました。なお、BBモバイル(株)優先株取得のための借入金につきましては完済いたしました。

※4 固定負債は、当期より資産除去債務に関する会計基準を適用し、当該債務を計上したことにより、前年同期末と比べ20億円増加しました。

自己資本比率 = 80.4%

# 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

項 目	2009年4月1日～ 2009年9月30日	2010年4月1日～ 2010年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	74,625	10,337
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	▲ 4,098	17,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 18,151	▲ 29,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,255	134,290

## ※1 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動においては、法人税等の支払いがあったものの、主に四半期純利益の計上により103億円の収入となりました。なお、法人税等の支払額に、東京国税局よりソフトバンクIDCソリューションズ(株) (以下、「IDC」といいます。) 合併に関する税務処理に係わる更正通知を受領したことにより支払うこととなった追徴税額を含んでいます。

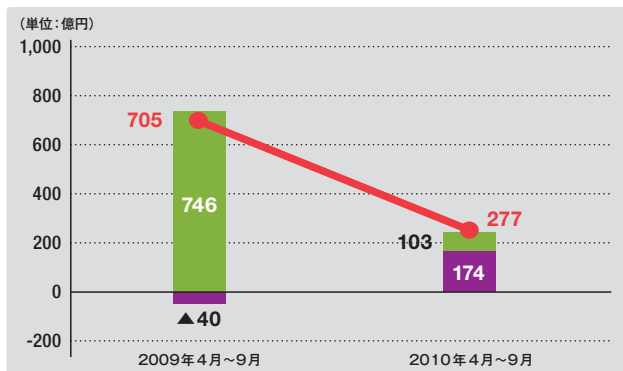
## ※2 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動においては、主に株式の取得価額の調整による入金により、174億円の収入となりました。なお、株式の取得価額の調整による入金額は、IDC合併に関する税務処理に係わる追徴税額が発生した場合に、ソフトバンク(株) が株式の取得価額の修正としてこれを当社に支払う旨の契約に基づき、入金されたものです。

現金及び現金同等物の四半期末残高は1,342億円(前年同期末比50.5%増)となりました。

## フリーキャッシュ・フロー

■ 営業キャッシュ・フロー ■ 投資キャッシュ・フロー ● フリーキャッシュ・フロー



※昨年度のフリー・キャッシュフローは、IDC合併の際に欠損金を取り込んだことで法人税が大きく減少したため、通常よりも大幅な増加となりました。

# YAHOO! JAPAN モバゲー

2010年10月、(株)ディー・エヌ・エーと共に「Yahoo! モバゲー」を公開いたしました。

「Yahoo!モバゲー」は、幅広い層の利用者がPC上で多彩なソーシャルゲーム(※)を気軽に楽しみ、友達との交流などにも活用できるさまざまな機能を提供します。

(※) ソーシャルゲーム…ゲーム内で、利用者同士が競い合ったり、協力したり、情報交換をしながら一緒に遊べる、交流機能を持つゲーム。

## Yahoo! JAPAN & DeNAの強みの融合



## YAHOO! JAPAN モバゲー

- ・ Yahoo! JAPAN ID で利用可能
- ・ 有料課金アイテムの購入に「Yahoo!ウォレット」を利用すると「Yahoo!ポイント」が貯まる
- ・ 「モバゲータウン」での利用者同士のつながりが引き継がれ、PC でも交流できる

Yahoo! JAPANとDeNAは「Yahoo!モバゲー」がPCにおけるNo.1ソーシャルゲームプラットフォームになることを目指すとともに、PC上のソーシャルゲームマーケットの規模拡大に取り組んでまいります。

## 100作品の人気ゲームが揃いました

日本だけではなく、世界の開発パートナー約70社から100作品の人気ゲームが揃いました。

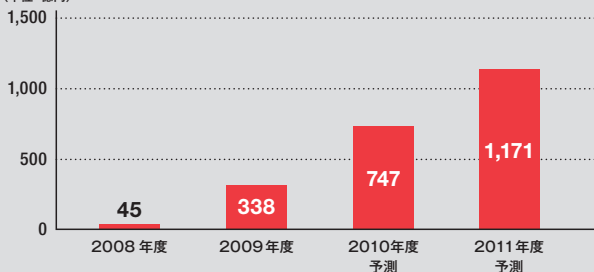
現在公開している「ガンダムブラウザウォーズ」や「レストランシティ」に加え、「100万人の信長の野望」などの開発も決定しています。

「Yahoo!モバゲー」には、今後も大手ゲームメーカー開発の有名タイトルが提供される予定です。



## 日本国内におけるソーシャルゲーム市場規模推移と予測

(単位: 億円)



※ユーザー課金ベース。当市場規模に広告収入は含まない。

※予測は予測値(2010年6月現在)

出所: (株)矢野経済研究所「ソーシャルゲーム市場に関する調査結果2010」(2010年6月28日発表)

\\参加して楽しい!! 買い物して楽しい!!\\



2010年5月からネット予選が始まった「お取り寄せグルメ選手権」もいよいよ大詰めです。



### ～お取り寄せグルメ選手権とは～

「Yahoo!ショッピング」で購入できるグルメ商品を対象に人気ランキングを決める、インターネットとリアル店舗によるコラボ企画です。

見事1位に選ばれた商品は、「みんなの選んだ最高のお取り寄せグルメ」として、期間限定で全国のセブン-イレブンなどで販売されます。

2010年		2011年
5～8月	9～12月	1月
ネット予選 ウェブ投票	リアル予選 そごう・西武などで 催事開催	最終決戦 最優秀商品を決定



いざ、最終決戦

## 2011年1月 西武池袋本店



インターネットや全国各地の予選を勝ち抜いた商品が西武池袋本店に集結します。ランキング上位のグルメ商品を、実際に見て、試食して買うことのできる良い機会です。ぜひ、会場までお越しください。

お取り寄せグルメ選手権の最新情報は、こちらの特設サイトをご覧ください。

▼PCはこちらから

**YAHOO! JAPAN** お取り寄せグルメ！

※「お取り寄せグルメ!」と入れて検索。

▶携帯は  
こちらから



リアル予選の様子



### 「Yahoo!ショッピング」を是非ご利用ください

お取り寄せグルメ選手権にエントリーしているグルメ商品はもちろん、全国のグルメ商品も「Yahoo!ショッピング」で手軽にお取り寄せすることができます。是非、「Yahoo!ショッピング」をご利用ください。

## スマートフォンやiPad向けサービスの拡充

### 「Yahoo!コミック」iPad用アプリの提供を開始 (2010年6月～)

PC版でも人気の「Yahoo!コミック」を、iPadアプリで提供開始しました。「無料マガジン」の中から全6誌約180タイトル、さらに「有料コミック」を7,000件以上揃えました。

また、8月には、(株)集英社とのコラボレーションの一環として、季刊雑誌「ジャンプSQ.19」のiPad専用アプリの提供を開始しました。



### スマートフォン版「Yahoo!検索」をリニューアル (2010年9月～)

iPhoneやAndroid端末などに対応するスマートフォン版「Yahoo!検索」において、検索結果の画面デザインを全面的にリニューアルし、ウェブ検索、ニュースなどの各情報をわかりやすく配置しました。



※検索結果の画面イメージ

## 社会貢献活動

### インターネット募金「宮崎県口蹄疫被害義援金」を実施 (2010年5月20日～10月31日)

インターネットから手軽に募金が行え、全額が支援活動団体に寄付される「インターネット募金」において、中央共同募金会や宮崎県などと連携し、「宮崎県口蹄疫被害義援金」を実施しました。募金総額は3,800万円を突破し、参加者数も90,000人に達するなど、多くの皆様からご協力をいただきました。

### 東国原知事が来社(2010年8月27日)

宮崎県の東国原知事が今回のインターネット募金実施に関して来社され、「(募金してくださった)皆様の浄財が宮崎の励ましになりました」とのコメントをいただきました。



東国原知事と喜多埜取締役COO

### 「ピンクリボン特集2010」を公開 (2010年9月29日～)

ピンクリボン月間が始まる10月1日に、Yahoo! JAPANのトップページを全面ピンク色に飾りました。



トップページを全面ピンク色に飾りました。

「ピンクリボン特集2010」では、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の啓発活動を行うとともに、市

区町村から配布される「乳がん検診無料クーポン券」の使い方の紹介や、各界で活躍する著名人の方々からのメッセージを掲載したほか、「ピンクリボン・ネイルアートコレクション」などのチャリティーオークションを開催しました。

# 株式情報 (2010年9月30日現在)

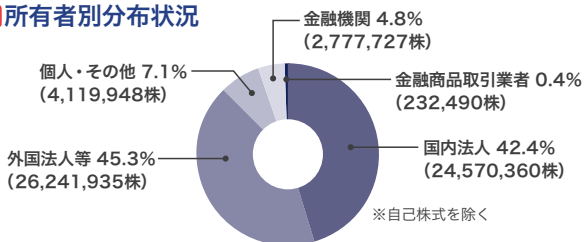
## 発行済株式の総数

58,122,893株

## 株主数

173,207名

## 所有者別分布状況



## 主要株主一覧

株主名	持株数(株)	持株比率
ソフトバンク(株)	21,714,264	37.5%
ヤフー・インク	20,215,408	34.9%
SBBM(株)	2,646,609	4.6%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	835,130	1.4%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	675,581	1.2%
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	523,862	0.9%
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	312,421	0.5%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	308,845	0.5%
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT－TREATY CLIENTS	243,051	0.4%
ジェーピーエムシービー ユーエスエー レジデンツ ペンション ジャスデック レンド 385051	242,007	0.4%

(注) 持株比率は自己株式(180,433株)を控除して計算しております。

## 配当実績

	2008年3月期 (2007年度)	2009年3月期 (2008年度)	2010年3月期 (2009年度)
期末配当	104円	130円	288円

(注) 中間配当の実績はございません。

## ▶ 株式事務のご案内

決 算 期：毎年3月31日

定 時 株 主 総 会：毎年6月

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行

同 連 絡 先：三菱UFJ信託銀行 証券代行部

〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

☎0120-232-711 (通話料無料)

## ○住所・姓名のご変更について

お取引の証券会社にてお手続きください。

## ○未払配当金のお受け取りについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

## ○配当金のお受け取り方法を「口座振込」にすると、 受け取り忘れや受け取りの手間が省けて便利です。

配当金の受取方法には、「配当金領収証」による方法と「口座振込」による方法があります。

「口座振込」を利用される場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。

## IRサイトのご案内

当社では、Web上で「IR関連情報」を公開しており、常に最新の情報をご覧ください。今後も株主の皆様への情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行ってまいります。

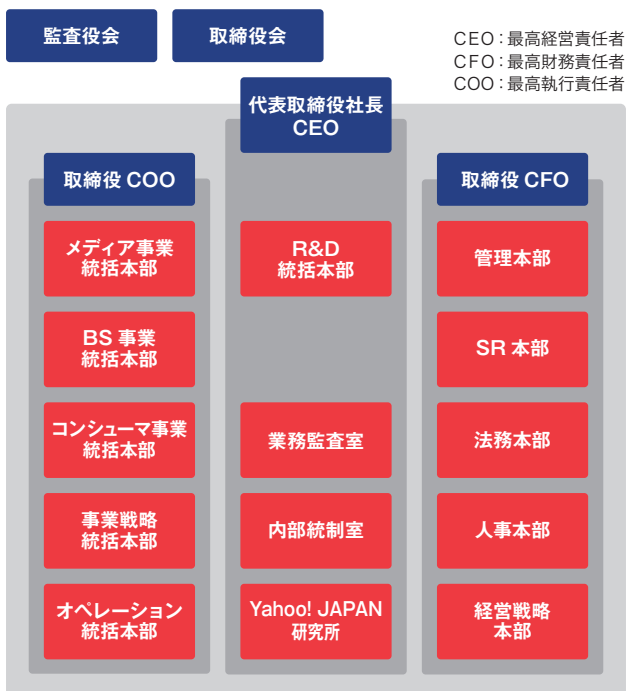
▶ <http://ir.yahoo.co.jp/>

# 役員・組織図 (2010年10月1日現在)

## ▶ 役員

代表取締役社長	CEO：井上 雅博
取締役会長	：孫 正義 (ソフトバンク(株)代表取締役社長)
取締役	：ジェリー・ヤン (ヤフー・インク取締役)
取締役 CFO	：梶川 朗
取締役 COO	：喜多埜 裕明
常勤監査役	：吉井 伸吾
監査役	：須江 澄夫
監査役	：佐野 光生 (ソフトバンク(株)常勤監査役)
監査役	：植村 京子 (弁護士)

## ▶ 組織図



BS：ビジネスサービス R&D：リサーチ&ディベロップメント  
SR：ステークホルダーリレーションズ

## ▶ 従業員数 (2010年9月30日時点)

(単体) 3,586名 / (連結) 4,763名

# アンケートへのご協力をお願い

当社は、株主・投資家の皆様に、よりタイムリーで的確なディスクロージャーを心がけ、積極的なIR（投資家向け広報）活動を展開しております。

その活動の一環といたしまして、株主の皆様の声を今後の「株主通信」に反映させてまいりたいと存じます。

アンケートはがきを同封しておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご返送いただきます場合は、恐れ入りますが2010年12月31日までにご返送ください。

※アンケートに記載いただいた事項は、当社のIR活動の参考にさせていただくものであり、その他の目的に利用するものではありません。

※当社では、株主の皆様のプライバシー保護を重要と考えております。はがきには、株主様のお名前、ご住所、電話番号等の個人情報を記載されないようお願いいたします。

**問1** 当社株式をどれくらい保有されていますか？（○はひとつ）

1. 1年未満                      2. 1年以上2年未満  
3. 2年以上3年未満          4. 3年以上
- 

**問2** 今回の「株主通信」で、興味を持たれた記事は何ですか？

（○はいくつでも）

1. 「株主の皆様へ」          2. 「連結決算について」  
3. 「Yahoo!モバゲー」      4. 「お取り寄せグルメ選手権」  
5. 「トピックス」            6. 「株式情報」  
7. 「役員・組織図」
- 

**問3** 当社のIR活動への満足度をお聞かせください。（○はひとつ）

1. 非常に満足          2. やや満足          3. やや不満          4. 不満
- 

**問4** 当社の事業内容や業績に関する情報の入手方法は何ですか？

（○はいくつでも）

1. 当社ホームページ（IRサイト）      2. 株主通信  
3. インターネットの情報サイト          4. 新聞・雑誌          5. 株式情報誌  
6. 証券会社                      7. その他
- 

**問5** 当社のIR活動に対するご意見・ご要望などをお聞かせください。



YAHOO!  
JAPAN



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC™ C022784



PRINTED WITH  
**SOY INK**